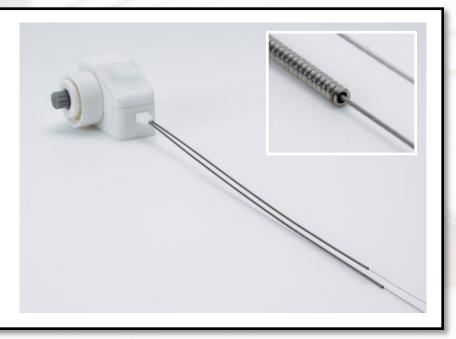
ワイヤ遠隔駆動伝達機構

(RAS/Remote Actuation System)

小型・モジュール化

開発コンセプト

- ▶ 小型でかつ高トルク化
- ▶ モジュール化で取替簡単
- 半自動張力維持機構



想定される用途



TOXUSEN 九州大学と共同研究実施中

本アプリケーションの関連技術について、 九州大学と共同研究を実施しています。

【用途】 介護・リハビリ用サポートロボット、産業用ロボットなど 【課題】

- 装着タイプのロボットが重く、装具者や補助する人の負担が大きい。
- 産業用多関節ロボットアームは関節ごとにモーターを配置すると、モーターを 持ち上げる動力が必要で高コスト化&エネルギー効率が悪い。
- メンテナンスが大変。









トクセン工業株式会社 技術開発部事業開発グループ

Phone: 0794-63-1168

Mail to: tokusen-rd@tokusen.co.jp